

令和5年11月1日

報道機関各位

長岡市立中央図書館長



～市指定文化財を含む貴重な所蔵資料を公開～ 企画展・れきぶん講演会を開催します

市の歴史に関する文書の保存や調査・研究の相談などを行う「れきしぶんしょかん歴史文書館」では、このたび、所蔵資料を紹介する初めての企画展と関連テーマの講演会を開催します。つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、周知にご協力いただくとともに、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

企画展『長岡市史』回顧展Ⅰ 検地帳に中世を読む』

- 1 会 期 11月7日（火）～12月2日（土）
- 2 内 容 ・戦国から江戸時代へと移行する村落のすがたを古文書から探ります。
・市指定文化財を含む約40点の所蔵資料を展示します。
- 3 会 場 長岡市歴史文書館（長岡市長倉西町458番地7）

※会期初日の11月7日（火）午前10時から歴史文書館長のギャラリートークを行います。

第3回れきぶん講演会「史料のない中世」をどのように考えるのか」

- 1 日 時 11月11日（土）午後2時～3時30分
- 2 講 師 小熊 博史（科学博物館長）
- 3 参加者 約60人（予定）
- 4 会 場 長岡市歴史文書館

※その他、関連イベントなどの詳細は、別紙チラシを参照ください。

問い合わせ：歴史文書館 田中

TEL：0258-36-7832

長岡市歴史文書館 令和5年度企画展

『長岡市史』回顧展 I

検地帳に中世を読むー地名に刻まれた村の歴史ー



▲『陳観帖』田植の風景（長岡市立中央図書館所蔵）

会期 11/7 (火) ~ 12/2 (土)

会場 歴史文書館1階 閲覧・展示室

入場無料

- 長岡市史双書No.18『検地帳に中世を読む』を中心に、中世から近世へと移行する村落のすがたを、古文書に見える地名などから探ります
- 長岡市指定文化財をはじめとする、歴史文書館所蔵の上杉景勝・直江兼続、堀氏、牧野氏の時代の検地帳を展示します

※会期中、一部展示替えを行います
(前期:11/7~11/18、後期:11/21~12/2)

ー関連イベント等ー

◆第3回 れきぶん講演会

「史料のない中世」をどのように考えるのか

ー歴史家・藤木久志と長岡市史編さんの地域調査ー

日時 11/11 (土) 14:00 - 15:30 (開場13:15)

講師 小熊 博史 さん
(長岡市立科学博物館館長)

定員 60人(先着)

会場 歴史文書館1階 講座室

申込 10/11(水)~11/8(水)に
来館又は電話 0258-36-7832 にて

◆ギャラリートーク「検地帳に中世を読む」

日時: 11/7(火)・11/18(土)・11/24(金)
各回10:00から(30分程度)

歴史文書館館長による展示解説会です
申込不要(直接会場へお越しください)

◆関連図書コーナー

企画展会期中に長岡市立中央図書館で
関連図書を展示します

◆特別価格販売 (販売期間11/1~12/28)

- ①『長岡市史』資料編2 (古代・中世・近世一)
- ②長岡市史双書No. 9『長岡のお宮』
同 No.10『村は北谷にあった』
同 No.18『検地帳に中世を読む』
- ③『長岡市史研究』第2号~第7号

販売価格: ①②各500円、③各100円
販売場所: 歴史文書館、中央図書館、
市役所なんでも窓口 (アオーレ長岡)

れきしぶんしょかん
長岡市歴史文書館

〒940-0849 新潟県長岡市長倉西町458-7
TEL 0258-36-7832

開館時間: 午前9時~午後5時
休館日: 日曜日、月曜日、祝日、12/29~1/3

https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134

※「長岡市歴史文書館」は、令和5年7月1日、旧サンライフ長岡の建物にオープンしました
※企画展開催中は、閲覧・展示室のレイアウトを一部変更します